

News Release

2023年10月12日

株式会社日立ソリューションズ

生成 AI モデルを活用したローコードアプリ開発を支援するサービスを提供開始

インド拠点の R&D チームと連携し、業務アプリにおける「Azure OpenAI Service」の導入や有効活用を支援

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：山本 二雄／以下、日立ソリューションズ）は、マイクロソフト社の「Microsoft Power Platform」^{*1}を活用したローコードでのアプリケーション開発において、高度な人工知能（AI）機能を提供する「Azure OpenAI Service」^{*2}の有効な活用を支援するサービスを、10月13日から提供開始します。

「Azure OpenAI Service」は、自然言語処理や文章生成などの複数の生成 AI モデルを、Azure クラウドプラットフォーム上の安全な環境で利用できるサービスです。

本サービスでは、業務アプリケーションをローコードで構築できる「Microsoft Power Platform」と組み合わせることで、迅速かつ効率的に自社業務に適した生成 AI の活用を支援します。具体的には、導入コンサルティング、PoC、構築、の3つのフェーズで、業務での生成 AI 活用における課題の掘り起こしから業務アプリケーションのプロトタイプ作成、利用効果目標の設定と評価、アプリケーション構築・導入までを支援します。また、企業の課題に応じて、ご利用中のローコードアプリケーションへの AI 活用も支援します。

日立ソリューションズは、業務知識やローコードでのアプリケーション構築実績をベースに、日立ソリューションズインド社の AI 研究開発チームのノウハウを活用し、企業の生産性向上と持続可能な経営を支援します。

こんなところで
活用可能

生成AI活用のユースケース

Azure OpenAI Service を活用した業務アプリ適用例



販売/
マーケティング

- ◆ スクリプト/
アクションのガイド
顧客プロフィールにもとづいて
パーソナライズされたスクリプト
を生成、提案します
- ◆ キャンペーンの提案
顧客プロフィールにもとづいて
パーソナライズされたキャン
ペーンやメールを提案します



アフターサポート

- ◆ 問い合わせ自動応答
24時間365日応答可能な
対話型ボットにより、いつでも自
動で問合せに応答します
- ◆ 会話の要約
問い合わせ内容や作業内容を
自動で要約し、議論された問題
点を特定します



共通の領域

- ◆ 社内ヘルプデスク/
チャットボット
社内特有のQ&Aにも、対話型
ボットで対応します
- ◆ 各種報告(サマリー)
膨大なデータをもとに、さまざま
なサマリーを作成します
例)調達リスクにかかわる報告など

図 生成 AI 活用のユースケース

株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002東京都品川区東品川四丁目12番7号
ホームページ: <https://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

*1：クラウドベースの統合プラットフォーム。アプリケーションの開発、データの分析、および自動化を容易に行うことを目的としています。ローコードでの開発が可能でユーザーや開発者は迅速かつ効果的にアプリケーションの開発やデータの分析が可能で、デジタルトランスフォーメーションを促進するための強力なプラットフォームとして利用されています

*2：マイクロソフトと OpenAI 社が共同で開発した AI プラットフォームで、Microsoft Azure の安全性の高いクラウドサービスで利用できるサービス。自然言語処理などの AI 機能が用意されており、AI モデルの迅速な展開、トレーニング、構築が可能です

■ 背景

生成 AI は OpenAI 社が開発した ChatGPT の登場をきっかけに高い注目を浴び、市場が急拡大しています。これにより、すでに官公庁や多くの企業でも導入が加速しています。

しかし、企業が業務で生成 AI を活用するアプリケーションをどう構築したらよいか、安全性が不安だ、どのように活用すると効果が出るのかわからないといった声があります。

そこで、日立ソリューションズはこのたび、マイクロソフト社が提供するセキュアなクラウドサービスとして利用できる生成 AI「Azure OpenAI Service」を、企業の業務に合わせて効果的に活用できるよう、コンサルティングから PoC、利用効果目標に対する評価、構築までを支援します。また本サービスの提供では日立ソリューションズインド社が培ってきた AI 技術の活用やサービス提供ノウハウと、日立ソリューションズが培ってきたローコードでの業務アプリケーション構築実績の双方を活用し、その相乗効果により、企業の生成 AI 導入を支援します。

■ 「Azure OpenAI Service を活用した Microsoft Power Platform に関する導入支援サービス」の特長

1. ローコードプラットフォームを生かしたコンサルティング、PoC サービスを提供

「Microsoft Power Platform」と「Azure OpenAI Service」を活用した IT システムの導入では、アジャイル開発を応用した開発手法や知見を基に、課題の発見から解決策の試行までを短いインターバルで繰り返し行い改良を進めます。また、「Microsoft Power Platform」の開発の俊敏性を生かしプロトタイプの実装・検証を繰り返すことで、アプリケーションの最終形を確認しながら完成度を高めていくことができます。さらに、効果の目標設定・検証を行うことで、アプリケーションの投資対効果を評価することができます。

2. 業務ニーズに沿った生成 AI 活用業務アプリケーションの効率的な構築を支援

「Microsoft Power Platform」を使用することで、ローコードで従来より開発工数やコストを抑えたアプリケーションを提供できます。また、小規模開発から複雑な既存システム連携を含む大規模開発まで、柔軟なアプリケーション構築支援の体制を提供することができます。さらに、グローバルに AI の最新動向を研究するインド拠点のチームとともに、最新動向を踏まえたソリューションを提供します。

■ エンドースメント

日本マイクロソフト株式会社 業務執行役員 パートナー事業本部長 副事業本部長 エンタープライズパートナー 統括本部 統括本部長 木村 靖氏よりエンドースメントをいただきました。

「日本マイクロソフト株式会社はこのたびの株式会社日立ソリューションズの生成 AI モデルを活用したローコードアプリ 開発を支援するサービスのご提供開始を心より歓迎いたします。

生成 AI 技術については、業界問わず活用についてさまざまなお客さまがご検討を進められている状況かと思えます。

今回の日立ソリューションズのサービスは、お客さまの生成 AI 活用について導入前のコンサルティングから、実際の導入、活用まで幅広くサポートされており、高度な AI をエンタープライズのお客さまに安心してご活用いただくと確信しております。これからも日本マイクロソフトは日立ソリューションズとの連携を強化し、お客さまのデジタルトランスフォーメーションの推進に貢献してまいります」

業務執行役員 パートナー事業本部長 副事業本部長
エンタープライズパートナー統括本部 統括本部長 木村 靖

■ 提供価格 個別見積もり

■ 販売開始日 2023 年 10 月 13 日

■ 「Azure OpenAI Service を活用した Microsoft Power Platform に関する導入支援サービス」について

URL : https://www.hitachi-solutions.co.jp/dynamics/sp/solution/powerplatform/mspp_openai.html

■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

■ 報道機関からのお問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ 経営戦略統括本部 経営企画本部 広報部 [担当：多田、安藤]

〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-7

E-mail : koho@hitachi-solutions.com

※ Microsoft, Azure, Power Platform は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
